

福島第一5,6号機新燃料の所外搬出について

2018年3月29日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

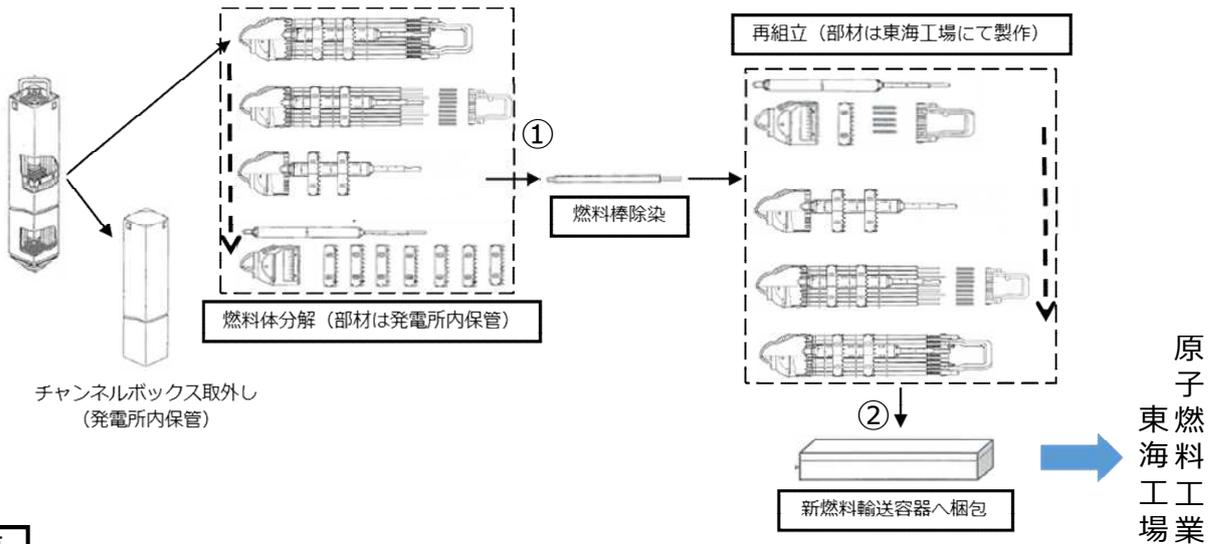
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・開示禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1. 新燃料の搬出について

TEPCO

- 福島第一廃止措置等の準備を計画的に進めることを目的として、使用済燃料プールに保管中の燃料を原子炉建屋外に搬出することを検討している
- 5・6号機に保管中の新燃料（5号機168体、6号機192体）について燃料加工メーカー（原子燃料工業）へ搬出する見込みが立ったことから所外搬出を行う計画としている
- 2018年8月中旬頃から搬出準備を開始し、2018年度第4四半期から計画的に搬出をおこなう予定としている

2. 所外搬出作業概要



概要

- ① 発電所構内で燃料体を分解し、検出限界未満まで燃料棒の表面を除染
- ② 燃料の再組立を行い、原子燃料工業東海工場へ搬出（通常の新燃料輸送に用いる輸送容器に梱包）

■ 発電所での分解・除染・再組立作業は中部電力浜岡原子力発電所で実績あり
 ▶ 福島第一では5・6号機オペフロにて水の吹き付けにより除染を実施

3. 今後のスケジュール

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
6号機	準備	分解・除染	輸送(96体)	輸送(96体)	
5号機			準備	分解・除染	輸送(84体) 輸送(84体)